

世界遺産一覧表記載資産 保全状況報告書

1. 資産名称

ひらいずみ ぶつ こくど じょうど あらわ けんちく ていえん およ こうこがくてき いせきぐん  
平泉 一仏国土 (浄土) を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群

2. 所在地(都道府県及び市町村名)

にしいわいぐんひらいずみちょう  
岩手県西磐井郡平泉町

3. 記載年

2011年

4. 評価基準

(ii)、(vi)

5. 資産の適用種別(記念工作物、遺跡、建造物群の別、文化的景観の適用の有無)

記念工作物、遺跡  
文化的景観の適用 無

## 6. 資産に影響を与える要因

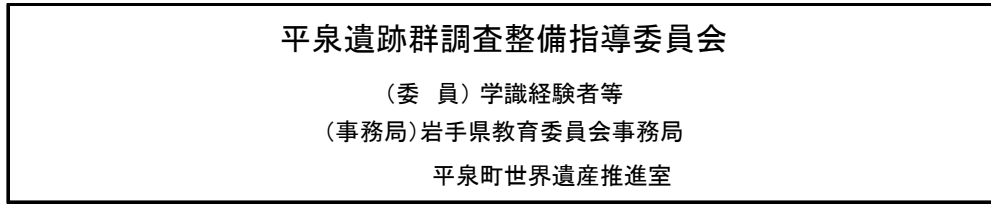
- (1) 資産内及び資産周辺に所在する住宅等は、景観等に悪影響を与えている。そのため、資産内においては計画的に住宅を除去（公有化）する予定である。
- (2) 無量光院跡において、道路改良事業に伴う地下埋設物の設置が計画されている。事業者である岩手県県土整備部関係機関と協議し、地下遺構を損傷しない工法について協議中。一方で、電柱等が除去されることから、周辺景観の改善が期待される。
- (3) 北上川において、河川氾濫抑制のための築堤が実施されている。この堤防は資産内からほぼ視認できず、しかも景観に配慮した設計となっていることから、資産の保護に好影響を与えている。
- (4) 奥州市衣川地区（緩衝地帯）における、携帯基地局整備については遺産影響評価を行なった上で、開発事業者と調整を行った。
- (5) 平泉町黄金沢地区（緩衝地帯）において、メガソーラー建設計画があり、世界遺産センター・イコモス内部で問題共有されたが、本メガソーラーは、資産内から視認できず、遺産への負の影響がないことを確認している。
- (6) 平泉町伽羅楽地内において、道の駅「平泉（仮称）」整備計画がある。遺産影響評価を実施した上で、平泉町及び国土交通省岩手河川国道事務所と対応について協議中である。
- (7) 毛越寺等の資産内における樹木については、樹木の状態調査を順次実施している。

## 7. 保存管理体制の状況

- (1) 都道府県及び市町村における担当部局の設置
  - ・岩手県 岩手県教育委員会事務局生涯学習文化課
  - ・平泉町 平泉町世界遺産推進室
  - ・奥州市 奥州市教育委員会事務局歴史遺産課世界遺産登録推進室
- (2) 専門家／有識者による委員会の設置
  - ・平泉遺跡群調査整備指導委員会
- (3) 包括的な保存管理体制
  - ・岩手県世界遺産保存活用推進協議会

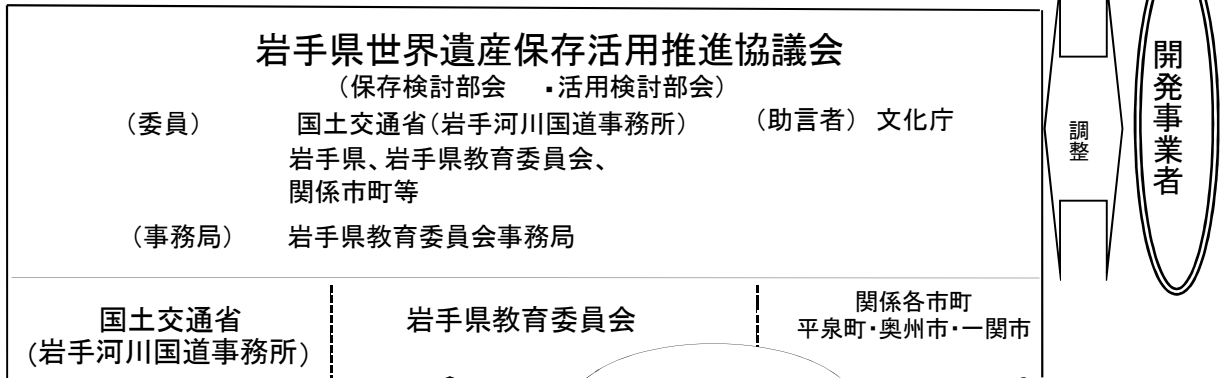
【保存管理体制図】

【助言機関】



助言  
遺産影響評価など

【調整機関】



県・関係市町  
連絡会議

助言

岩手県文化財  
保護審議会

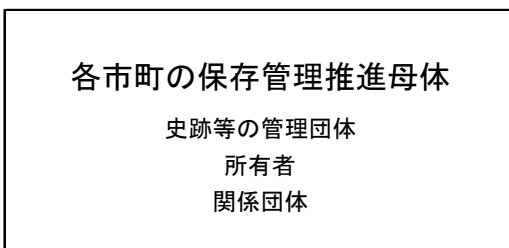
助言

平泉町・奥州市・一関市  
文化財調査委員会・保護審議会

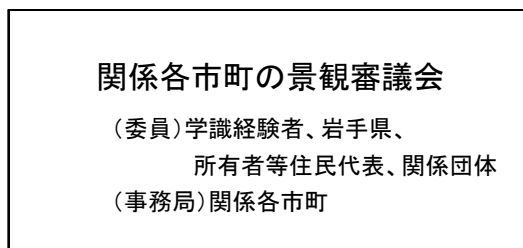
提案  
参画  
協働  
調整

諮問  
・  
答申

【企画立案機関】



【連携機関】



## 8. 保護措置

特になし。

## 9. 予算措置

年度	岩手県	平泉町	計（千円）
平成 26 年度	108,857	59,038	167,895
平成 25 年度	140,780	140,542	281,322
平成 24 年度	155,954	105,603	261,557
平成 23 年度	206,258	92,550	298,808
平成 22 年度	238,630	48,810	287,440
平成 21 年度	303,093	24,800	327,893

## 10. 来訪者の状況

年	来訪者数（人）
平成 26 年	1,021,165
平成 25 年	1,236,415
平成 24 年	1,704,063
平成 23 年	1,259,689
平成 22 年	808,352
平成 21 年	935,380

## 11. その他

なし。